

## 特別パトロール隊出発式！

12月10日（木）に志布志地区防犯協会を中心に行う『年末・年始地域安全運動』の実施に伴い事件・事故を未然に防止し、防犯意識と交通安全意識の高揚を図るため特別パトロール隊の出発式が行われました。

また、振り込め詐欺被害の未然防止を図るため作成した『振り込め詐欺撲滅志だるま』を管内の金融機関へ志布志地区防犯協会から贈呈されました。



## 小学校児童へリーフ茶を贈呈！

12月1日（火）、大崎町茶業振興会では、曾於地区茶業振興会と合同で、持留・大崎小学校児童と教職員170名へ、“リーフ茶”を贈呈しました。

これは、おいしい“リーフ茶”への認知度向上や健康増進に寄与するお茶に対する関心を高めてもらいたいことと、インフルエンザ感染予防に有効な殺菌効果があることから、配布されたものです。

児童代表生徒は、「ありがとうございます。体にいいお茶をいっぱい飲みます。たくさん作ってください」と話しました。



## ふれあいの里公園ボランティア！

都城東高校生徒が、12月17日（木）ふれあいの里公園の清掃ボランティア作業を行いました。

これは、出身地域への奉仕活動として年2回、全生徒で取り組むボランティアで本町出身者や近隣市町村の生徒や保護者24名が参加しました。

参加高校生や保護者は、「見た目はきれいだけど、木の根元や人の目に着かない場所には、ゴミが散乱していた」と2時間の作業でゴミ袋10袋分のゴミが集まりました。



## ～人権を考える～

12月10日は、国際連合が定める世界人権デーで、日本でも毎年12月10日を最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

12月4日（金）住民への啓発の一環として、曾於地区人権キャラバン隊が本町を訪問しました。

ひとり一人が、命の尊さ・大切さ、自己がかけがえのない存在であると同時に他人にもかけがえのない存在であることを実感し、『思いやりの心』と『かけがえのない命』を大切にすることが、今まさにもとめられています。

